



2014年9月28日

みなさん、こんにちは。

今回の「博物館だより」は、9月20日(土)に行われた「明石藩の世界Ⅱ」関連イベント、子ども歴史体験ワークショップ「家紋のデザインを楽しもう」についてお伝え致します。



子ども歴史体験ワークショップ「家紋のデザインを楽しもう」



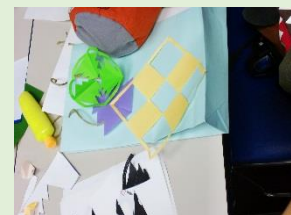
9月20日(土)に現在開催中の展覧会「明石藩の世界Ⅱ」関連イベント、子ども歴史体験ワークショップ「家紋のデザインを楽しもう」が行われました。

今回のイベントには、小学生を中心に13名が参加。まずは、西山学芸員から家紋とは何かという話があり、普段どんな場所で家紋を目にすることが出来るかを参加者に質問。また、珍しい家紋についての解説や、今回の展覧会で取り上げられている家紋の話をも興味深そうに聞いていました。その後折り紙を使った家紋作りについて説明が行われました。家紋は切り絵の要領で折り紙を折り、型紙を合わせて切り、広げると家紋の模様が完成します。1つ折りや2つ折りのほかにも3つ折り、5つ折りなどがあり、皆さん実践しながら説明を聞いていました。折数が増えると、切る部分も複雑になりますがその分きれいな模様が出来上がっていました。



皆さん好きな色の折り紙を使い、たくさんの家紋作りに挑戦。複雑な模様の家紋は切る作業はもちろんですが、広げる時にも破けそうになるのを注意しながら集中して作業していました。

完成した家紋の模様が偶然、一緒に参加していたおばあちゃんと色違いになっている子もいました。参加者は最後に様々な色、模様の家紋をエコバッグに並べて配置を検討。完成したエコバッグは、それぞれに個性があり、美しい仕上がりになっていました。普段はあまり意識しない家紋について学ぶ良いきっかけになったのではないかと思います。



詳しい展覧会情報は
当館HPをご覧ください。
<http://www.akashibunpaku.com>
次回の「博物館だより」をお楽しみに。